

資料3 令和4年度 政策評価事前分析表
の作成について

令和4年度 デジタル庁政策評価事前分析表記載要領

デジタル庁における政策評価については、事業実施部局の負担を極力軽減するため、行政事業レビューとの連携を図ることとしております。このため、事前評価分析表は施策単位で一つのシートを作成することとし、記載項目の多くを行政事業レビューシートから転記^(※1)できるようにしております。

なお、事前分析表を作成する必要がある施策については、各年度の実施計画において評価対象となる施策のみ^(※2)となります。

※1 一部の項目については、若干の補正を行っていただく必要があります。

※2 レビューシートを作成した事業のうち、一部のみを作成することとなります。R4年度の政策評価対象施策は、「準公共・相互連携分野のデジタル化の推進」、「マイナンバー制度の推進」、「情報システム統一研修運」営の3施策です。

1. 「政策名」、「政策の概要」、「基本目標」、「分野」

※政策評価チームであらかじめ記載済み

- 「政策名」:「デジタル庁政策評価基本計画」(令和4年3月22日付けデジタル庁訓令第3号)に基づき記載。
- 「政策の概要」、「基本目標」:「デジタル社会の実現に向けた重点計画」に基づき記載。
- 「分野」: 予算区分の大事項を記載。

2. 「開始年度」、「終了(予定)年度」、「政策評価実施予定時期」

※政策評価チームであらかじめ記載済み

- 「開始年度」、「終了(予定)年度」: 基本計画の開始年度(令和3年度)及び完了年度(令和7年度)を記載します。
- 「政策評価実施予定時期」: 年度毎の実施計画に基づき、対象年度の翌年5~6月を予定しております。

3. 「施策名」、「施策の目的」、「施策の概要」、「根拠法令」、「関係する計画、通知等」

- 「施策名」: 各年度の政策評価実施計画の施策名を記載してください。
- 「施策の目的」、「施策の概要」、「根拠法令」、「関係する計画、通知等」: 該当するレビューシートの「事業名」、「事業の目的」、「事業の目的」等を転記してください。

4. 「ミッション・ビジョン・バリューの該当性の有無」

- デジタル庁「ミッション・ビジョン・バリューの該当性の有無」: 該当する場合は「有」
 - ・ミッション: 誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化を。
 - ・ビジョン: Government as a Service、Government as a Startup
 - ・バリュー: この国に暮らす一人ひとりのために、常に目的を問い、あらゆる立場を超えて、成果への挑戦を続けます

5. 「施策(事業)目標」、「施策手段」、「測定指標」

- 「施策(事業)目標」: 該当するレビューシートの「活動内容」に基づき記載。
- 「施策手段」: 該当するレビューシートの「活動目標」に基づき記載。
- 「測定指標」: 該当する事業のレビューシートの「活動指標」に該当しますが、政策評価を行う上で、以下の観点から適宜、内容を修正してください。

・測定指標は、当該指標が施策目標の達成状況を適切に説明することができるもの (※)とするとともに、当該指標の「実績(値)」を客観的な情報・データや事実に基づき把握する手段・方法についても、併せて記載してください。

※予算等が確保されていれば確実に達成が見込まれるような活動実績をアウトプット指標として設定する場合は、アウトプット指標だけでなく、当該活動の結果どれだけの成果が得られ、施策目標が達成されたかを説明できるアウトカムを、アウトカム指標又は参考指標として併せて設定してください。

・測定指標は単に従前から設定している測定指標を再設定するのではなく、施策の効果を測る上でより適切と思われるものが把握可能となった場合等には、適切に見直してください。

・定性的な測定指標にならざるを得ない場合(達成すべき水準の数値化・定量化が困難な場合)は、どのような状態になれば目標達成になるのかをできるだけ明確にするため、「いつまでに、〇〇(の状況、状態)になる」(アウトカム指標)、そのために「いつまでに、どのようなことを、どうする」(アウトプット指標)がわかる内容とし、事後検証が可能なものを記載してください。(直接測定指標とはできないものの、施策目標の方向性を示す定量的指標がある場合は、評価の際の補完材料となりますので、できるだけ「参考指標」として設定してください。)

・測定指標を設定する際には、政策に関係する内閣の重要政策(「経済財政運営と改革の基本方針」、「成長戦略実行計画」、「安心と未来を拓く総合経済対策」等)や「新経済・財政再生計画 改革工程表 2019」(令和元年 12 月 19 日経済財政諮問会議決定。以下「改革工程表」という。)などに掲げられた目標やKPIを踏まえて検討してください。

・「アウトカム指標」「アウトプット指標」のいずれかを記載してください。

・測定指標に通し番号を付し、主要な測定指標は○を付した番号としてください。(主要な測定指標は、施策目標に対し1つ以上設定してください。)

6. 「基準(値)」、「基準年度」、「目標値」、「年度頃の目標(値)」

- 「基準(値)」、「基準年度」: 該当するレビューシートの令和3年度の「活動目標及び活動実績」及び「成果目標及び成果実績」に基づき記載。
⇒ 指標を測定する際に基準とする値及び年度を記載してください。

- 「目標(値)」の欄には、測定する指標の目標(値)及び目標を達成しようとする年度を記載してください。その際、「目標年度」を特に定めていない場合は、基本計画の完了年度の令和7年度と記載してください。
- 「年度ごとの目標(値)」の欄には、令和4年度から令和6年度までの間に、中間的な目標(値)を設定している場合に記載してください。
- 「目標(値)」が「%」で示される指標については、算出式を記載してください。

7.「測定指標の選定理由、施策目標と測定指標の関係性(因果関係)及び目標(値)(水準・目標年度)の設定の根拠」

- 測定指標が、どのような理由により施策目標及び施策手段の達成状況を測定するために妥当であると考えたのか、目標(値)がどのような理由で目標年度までに達成すべき目標(値)であると考えたかについて記載してください。
併せて、その根拠となる閣議決定や政府方針等があれば記載してください。測定指標が改革工程表の取組事項に関連する場合やKPIと同一である場合は、改革工程表との関係を明記してください。(記載方法等については別紙(様式例)参照)。
- 複数の測定指標に共通の説明となる場合は本欄をまとめても差し支えありません。
- 測定指標の過年度数値や測定指標を補足する参考指標があれば、本欄に記載してください。

8.「事業名(開始年度)」

- 「事業名(開始年度)」:該当するレビューの「事業名」及び「事業開始年度」を記載してください。
- 法律、租税特別措置等、予算事業以外についても、達成手段として認められるものは記載してください。

9.「予算・執行額等」 ※予算事業のみ

- 当初予算、補正予算、繰越し等(前年度繰越し、翌年度繰越しのほか、移流用増減、予備費での措置等のネット合計額)の合計(一般会計、特別会計を問わない。)を記載してください。
- 移替え経費については、下段にその該当額を記載してください。

10.「関連する指標」

- 当該達成手段に関連する「測定指標」の番号を記載してください。なお、当該達成手段に関連する指標の番号がない場合は、「-」を記載してください。

11.「達成手段の概要等」

<予算関連事業>

- 当該事業(施策)の目標達成に寄与の大きい手段について、成果との関連性などを行政事業レビューシートの「事業概要」等を参考に簡潔に記載してください。
- 「**成果指標(アウトカム)**」には、行政事業レビューシートの「成果目標及び成果実績(アウトカム)」中「**成果指標**」(又は代替指標)及び**原則として当該指標の目標最終年度及び目標値**を記載してください。(理由がある場合、目標最終年度以外の記載も可能です。)
- 「**活動指標(アウトプット)**」には、行政事業レビューシートの「活動指標及び活動実績(アウトプット)」中「**活動指標**」及び**原則として直近年度の活動実績**を記載してください。
- 「**施策目標等の達成又は測定指標の推移に対する寄与の内容**」には、行政事業レビューシートの「政策評価・新経済・財政再生 改革工程表との関係」中「**本事業の成果と上位施策・測定指標との関係**」の内容(※)を記載してください。
 ※**当該事業を実施することにより、どのような観点でどの程度「施策目標」に寄与するかを、具体的に記載**してください。
 また、**達成手段が改革工程表関連事業である場合、改革工程表の取組事項や KPI との関係**を記載してください。

<予算関連事業以外>

- 達成手段の概要を記載してください。

<記載例>

達成手段の概要等
<p>～において、〇〇を整備する。</p> <p>【成果指標(アウトカム)】 〇〇の満足度:〇%(令和5年度) (代替指標／～に占める〇〇の割合)</p> <p>【活動指標(アウトプット)】 〇〇整備率:〇%(令和5年度)</p> <p>【施策目標等の達成又は測定指標の推移に対する寄与の内容】 〇〇(当該事業の内容)を実施することにより、××(どのような観点・どのような点)で、△△(施策目標)に寄与する。</p> <p>【重点計画の KPIと同じ指標を測定指標としており、上記のとおり、本事業は、測定指標の〇〇率を△△%押し上げる効果があると見込んでいる】</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・行政事業レビューシートの「事業概要」、「成果目標及び成果実績(アウトカム)」「活動指標及び活動実績(アウトプット)」、「政策評価・・・との関係」中「本事業の成果と上位施策・測定指標との関係」の内容を記載してください。 ※前年度から記載内容に変更がない場合は作業不要です。 ・達成手段が「新経済・財政再生計画 改革工程表 2019」に挙げられた取組に関連する場合、改革工程表の取組事項や KPI との関係に記載してください。</p> </div>

12. 「令和4年度行政事業レビュー事業番号」 ※予算事業のみ

- 当該達成手段に係る令和4年度行政事業レビュー事業番号を記載してください。

主な施策：●●

令和4年度 主要な政策に係る政策評価の事前分析表(施策別)

(R4デジタル庁ー政策●-●)

政策名	政策1:デジタル社会の形成に関する施策の推進						開始年度		政策評価実施 予定時期	
政策の概要	デジタル技術の進展によりデータの重要性が飛躍的に高まる中、デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会を形成するための取り組みを推進する。						終了(予定) 年度			
基本目標【達成すべき目標及び目標 設定の考え方・根拠】	[最終アウトカム] [中間アウトカム]						分野【政策体 系上の位置付 け】	デジタル社会形成推進費		
施策名		施策の目的					施策担当部 局名		作成責任者名	
施策の概要							根拠法令 (具体の条項も 記載)			
							関係する計 画、通知等		ミッション・ビジョン・ バリューの該当性の 「有」「無」	
施策(事業)目標	測定指標 (数字に○を付した測定指標は、主 要な測定指標)	基準(値)	目標(値)		年度ごとの目標(値)			測定指標の選定理由、施策目標と測定指標の関係性(因果関係) 及び目標(値)(水準・目標年度)の設定の根拠		
			基準年度	目標年度	年度ごとの実績(見込み値)					
施策手段					令和4年度	令和5年度	令和6年度			
事業名 (開始年度)	予算(執行の状況)	予算・執行額等 ※単位:百万円			関 連 す る 指 標	達成手段の概要等	令和4年度行政事業 レビュー事業番号			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度要求額						
	当初予算									
	補正予算									
	前年度からの繰り越し									
	翌年度への繰り越し									
	予備費等									
	予算計			0						
	執行額									
	執行率(%)									
	当初予算+補正予算に 対する執行額の割合(%)									